

観光の日野



国宝高幡不動尊



百草園

日野というところ

八幡太郎義家のむかしから、武蔵七党、日奉氏、源平、室町と、日野の台地には、のろし台が設けられ、飛火野（とびひの）と呼ばれていました。いつかこれが現在の、日野の地名となったと、いわれています。

北条氏の滅亡、そして徳川幕府と、当時の農民は封建制度の下、美しい山河にかこまれて、貧しい乍らも、温い人情と、豊かな情操を養って、生きてきました。こういう中から、幕末、新選組の副隊長、土方歳三が生れています。

また近年は、各会社、大工場が誘致されましたが、豊富な地下水、恵まれた気候風土、至便な地の利によって、これらの会社、工場は益々隆運の一途を辿っています。

有名な“多摩川梨”は、日野を囲む、多摩川、浅川の両流域に多く、年産七万キロを超え、近郊営農の、花形となっています。

日野市の主な文化財

区 分	名 称	記 事	所有者
国重要文化財	金剛寺不動堂	康永元年の建立	金剛寺
"	" 仁王門	"	"
"	" 不動明王像	鎌倉期	"
"	" 不動尊背面の刻文	康永元年	"
"	" 勅進状	応永22年僧長弁作	"
"	" 文永の鰐口	文永10年の記銘	"
"	" 五部権現の神牌五基	暦応3年	"
"	銅造阿弥陀如来座像	建長2年	百草八幡宮
東京都重宝	五部権現社殿	暦応3年	金剛寺
"	木造阿弥陀如来座像	藤原中期	安養寺
(典籍)	説法色葉集	天正13年	大昌寺
天然記念物	糸ヒバ	樹令600年	安養寺

日野市の主な工場

Hino

日野自動車工業(株) 日野工場
大型バス、トラック、特殊自動車、乗用車(コンテッサ) 小型トラック(プリスカ) 従業員数 6,500人



小西六写真工業(株) 日野工場
さくらフィルム 従業員数 2,800人



富士電機製造(株) 東京工場
各種工場計器、電気計器、自動制御機器 従業員数 2,000人



オリエント時計(株) 日野工場
各種腕時計、精密機械器具 従業員数 1,100人



神鋼電機(株) 東京工場
モーター、発電機、レジスター、振動器械 従業員数 500人



羽田ヒューム管(株) 日野工場
各種ヒューム管、上下水道管、給排水導管 従業員数 200人

Toshiba

東芝電気(株) 日野工場
電話機、全自動式放装送置、トランシーバー、テレメーター、 従業員数 800人



雪印乳業(株)日野工場
アイスクリーム、牛乳、醗酵乳、乳酸菌飲料、加工乳、 従業員数 360人



千代田自動車工業(株)
自動車修理、自動車部品製作、化学消防車製作、機械板金加工 従業員数 570人



日中中野節絹(株) 豊田工場
各種製粉用節絹(テトロン、ナイロン、ポリプロ、ガラス)印刷用スクリーン 従業員数 200人

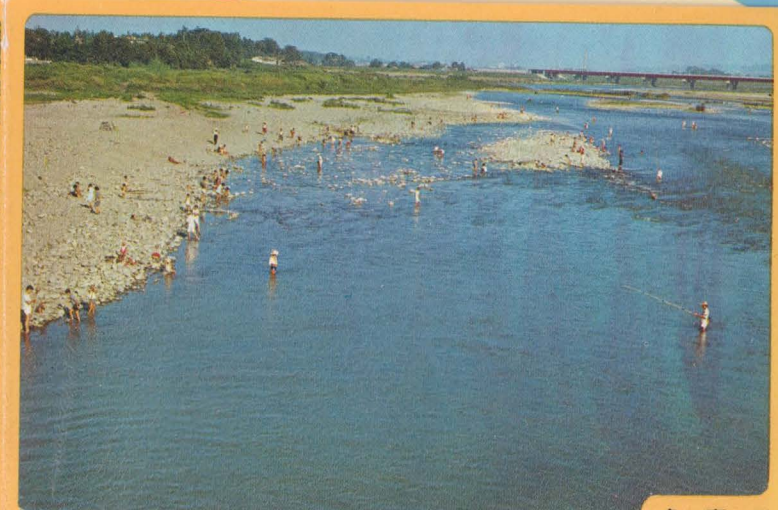
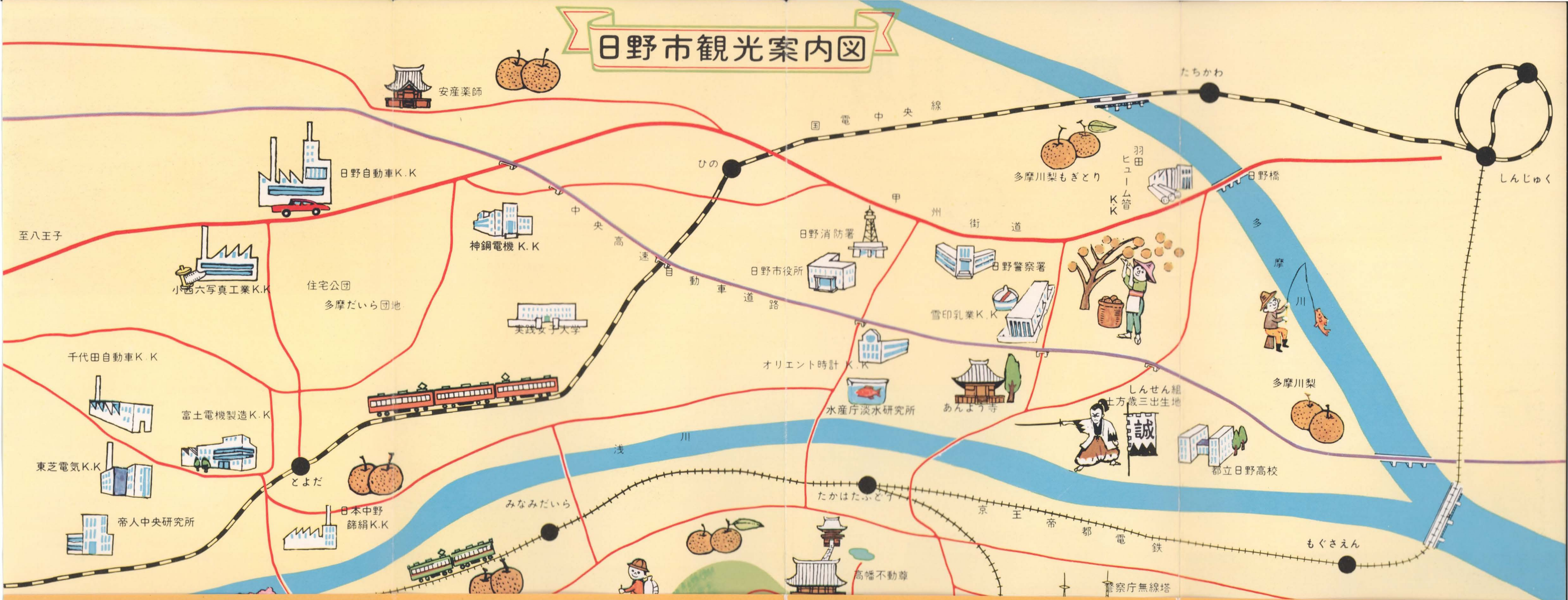


帝人中央研究所
繊維の基礎研究 従業員数 280人



高幡不動の「鳴り竜」

日野市観光案内図



日野市観光案内図



(1) 平山城址公園

平家物語の、宇治川合戦で有名な、平山季重の城址で、六国台の眺めは、遠く武蔵野台地をはじめ、秩父、奥多摩、富士、丹沢山塊、とまことにすばらしい。山上の、平山資料館には、珍しい昆虫類の、標本が展示されており、小中学生に喜ばれている。

(2) 野猿峠ハイキングコース

この附近一帯が、多摩丘陵自然公園として、東京都指定となっている。ゆるやかな起伏、変化に富んだコースは、沿線の各駅からも手近で、婦人、子供連れ、家族向ハイキングコースとして、推奨されている。

(3) 都立多摩動物公園

広大な敷地を利用して、動物を自然に近い、状態で観察できるようにになっていて、特にアフリカ園では、自動車に乗ったまま、猛獣のすぐ近くまで、行くことができる。ニッポンの、アフリカケニア。

(4) 多摩テック

澄んだ空気と、景勝をほこる多摩丘陵に、憩いと楽しさ、科学とスリルを追求した、新しいスタイルの、自動車遊園地。園内には、各種のエンジン付自動車が、走り廻り、円形プールや、渚プール、三段プールは、若い人達に人気がある。

(5) 高幡不動尊

真言宗智山派別格本山、慈覚大師が、清和天皇の勅願を受けて建立したもので、不動堂、仁王門は共に、国宝に指定されている。身の丈3メートルに及ぶ、不動明王の座像をはじめ、源氏にゆかりの、各種重要文化財がある。

(6) 高幡不動の「鳴り竜」

大日堂天井に画かれている、見事な竜の図で、狩野派の画家、法印、田公実の作といはれ、江戸中期以前のもの。天井下の床で、拍手を鳴らすと、すゞやかな共鳴音が始まるので、この名がある。大願成就の「成る」にかけて、受験生や、各界、関係者の参詣が絶えない。

(7) 百草園

梅の名所で、鎌倉時代の松連寺旧跡、太田蜀山人をはじめ小波、桂月、蘇峰など、明治の文人墨客が多く訪れている。今も歌会・句会の集りがさかんで、花見塚には芭蕉の「志ばらくは、花のもと、月夜かな」の句碑がある。南隣りの、百草八幡宮の祭神、応仁天皇像には、源義家の記銘がある。

(8) 多摩川と、「日野」の多摩川梨

大菩薩峠に源を発したこの川は、東京の水がめ、「奥多摩湖」となり、溪谷をすぎ、激流を辿って、日野の北側を、ゆるやかに流れていきます。一方奥高尾から流入する「浅川」を併せて、夏は釣天狗にとって、絶好の釣場となり、また安全な、水遊びの場となっています。初秋ともなれば、沿岸各所の梨畑には、「長十郎、20世紀」等が枝もたわわに実り、新鮮な「乙女の味」をきそい、梨のもぎとり会もさかんにおこなわれます。

日野市のごあんない

○交通機関

国鉄中央線で、新宿から40分、立川を過ぎ、多摩川の鉄橋を渡ると、甲州街道の、自動車ラッシュを下にみて、日野駅に至ります。

更に行って次の豊田には、住宅公団の、多摩平団地があります。

朝夕の乗降客は、凡そ3万5千人、東京のベッドタウンと、なっています。

私鉄京王線では、新宿から高幡不動駅まで30分、浅川の清流が、みえかくれする辺りから、田園と丘陵が、見事にマッチした、風景を展開します。

○市内の学校

実践女子大学……………日野駅から徒歩10分
明星大学……………動物園駅から徒歩10分
都立日野高校……………高幡不動駅から徒歩10分
東電学園大学……………京王線聖跡桜ヶ丘下車

東京都日野市日野2900番地
日野観光協会
電話 (0425) ⑧ 3 5 1 1 (代)

